

長久手町文化の家  
NAGAKUTE Cultural Center

# フレンズ

No. 24

2005年2月1日発行

機関紙フレンズ編集部

Tel : 0561(61)3411

## 新しい年（愛・地球博の年）の抱負

# 文化の家館長とフレンズ会長おおいに語る



懇談する川上館長と水野会長

いよいよ愛・地球博の年。私たちのまち、長久手に世界中の人々が集います。文化の家でも、万博関連のプログラムがさまざま予定されています。この年を迎えて、1月6日文化の家川上館長と、フレンズ水野会長が新しい年の目標などについて懇談をもちました。

まず川上館長から「文化の家事業に対するフレンズの積極的な支援活動に改めて感謝します」という発言のあと「今年は40事

業ほどの自主事業を計画していますが、そのうちいくつかは万博に関連する大きなイベントと位置づけています。6月にはベルギーのロイヤル・フランダース・フィルハーモニー管弦楽団を迎えてコンサートを予定しています。9月には、日本劇作家大会in長久手という大きな企画なども計画しています」と、

新しい年の事業の概要を話されました。また「これらの事業をとおして、フレンズ会員の拡大につなげていきたいと考えています」と言われ、さらに「フレンズは、12月に森のホールで大きなイベントを計画されているようですので期待しています。今年もフレンズの皆さんのご協力を、ぜひお願いします」と要望も寄せられました。

## 魅力あふれるフレンズを目指して

フレンズの水野会長からは「フレンズ会員に、良いサービスが何かないか考えています。会員にとってためになるような企画として、話し方や、マナーなど、実戦に役立つ研修などがあれば良いと考えます」「ほかに、館長は音楽や絵画に造詣

が深い方ですから、館長の力をお借りして、音楽や絵画を楽しむための、気軽な勉強会などを考えていただけたらいいなと思います」と、会員の交流や顔合わせにもつながる企画を実現させ、会員にとって魅力あふれるフレンズを目指したいとの考えを示しました。また

「文化の家の催しには、内容の優れたものが多いのに、集客はいまひとつという場面も見受けられます。せっかく、よい催しが身近なところでおこなわれるのですから、地域の人でも多くの人に足を運んでいただけよう、文化の家側の効果的な広報や、フレンズ会員の口コミなど、お互いの協力を進めたいですね」と、文化の家事業のいっそうの発展を願う立場からも発言しました。

今回の懇談には、文化の家・川本事務局長、フレンズ機関紙部員5名もまじえ、終始とても和やかな雰囲気でした。

会場となった館長室の素晴らしい絵画も見せていただき、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



## 文化の家をサポートする

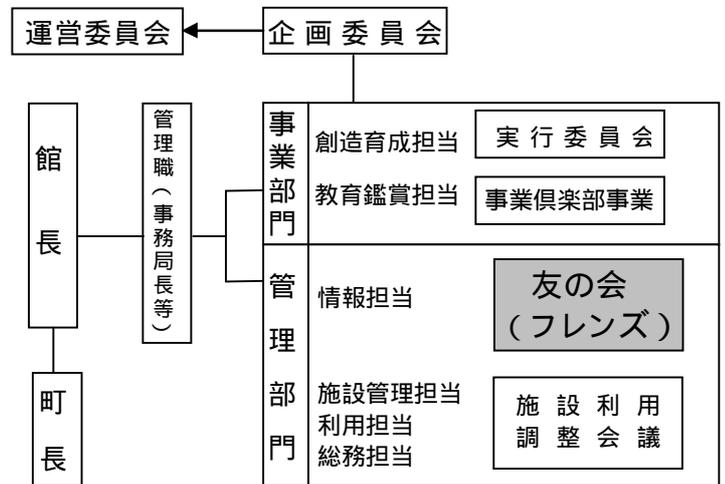
# フレンズスタッフ

フレンズは「文化の家がみんなに親しまれる場となること」「地域の人たちとの交流を図る場として活用されること」「地域文化が生まれ継承されること」を願いさまざまな活動をしています。

ホールボランティア(劇場ボランティア)として活動しているのは、会員の中から選ばれた役員と、自主的に登録したフレンズスタッフです。活動をとおして楽しい出会いや、新しい発見など「ワクワクドキドキ体験」ができます。

今回は、文化の家におけるフレンズの位置づけとスタッフの活動内容をご紹介します。

### 文化の家組織図



### 4つのセクションで活動するフレンズスタッフ

## 事業部

鑑賞・交流事業の企画運営を行います。地域の人や会員間の交流を目的に、公演を実施しています。会員の希望をもとに皆の見たい企画を探し、出演者との交渉から準備、当日の運営まで、すべてをフレンズスタッフで担当しています。楽屋裏で出演者に出会うチャンスもあります。

今年度は、フレンズのつどい「Part.12 T E N G O情熱のライブ」「Part.13 クリスマス・パーティ」を行いました。

秋を忘れてきたかのような暖冬の12月12日(日)少し早いクリスマスコンサートが、文化の家舞踊室で催されました。22名のスタッフがフル回転し、みごとコンサート会場に変身。モンゴルの歌声は、広い草原の風に乗ってきたように始まりました。澄んだ歌声とリンベの響き、さまざまな情景を見せてくれる会場でたくさんの声を拾いました。

「15曲もこんなにたくさん聞けてよかった」「二胡の演奏も聞きたかった」「アジア系で満足」「芸大生を支援するこんなコンサート企画が、とても良い」「曲の説明もあって良く理解出来た」

また、こんなコメントもいただきました。

初めて参加させていただきました。何もない会場が、スタッフの手によりコンサート会場に変わっていくのは驚きでした。お客様を招く裏の仕事は、大変なことだと感じました。コンサートはお二人のすばらしい歌声と笛の音色で楽しませていただきました。曲の説明もしてくださり、イメージでしかわかりませんが、広い草原に自分がいるような気持ちになりました。

(新人スタッフ)

スタッフの協力により、無事コンサートを終えることが出来ました。

### フレンズのつどい Part.13

### クリスマス・パーティ



## 当日運営部



フロントでの活動の様子

文化の家自主事業のフロント運営を行います。

- ・チケットのもぎり
- ・パンフレット渡し
- ・会場案内・監視
- ・花束プレゼントなど

お客様が公演を楽しみ、気持ちよくお帰りいただけるように、接客マナーの講習会など種々の研修を行い、サービスの向上を目指しています。

日常生活で役立つマナーも習得できます。

## 研修部

ほかの文化施設のボランティアとの交流などを目的とした、会員対象の研修旅行や、フレンズスタッフの研修・親睦を目的とした種々の講座を行います。

今年度は「パティオ池鯉鮒」への研修会や「川上實館長の案内による愛知県陶磁資料館での鑑賞会」「レッツ・ウォーキング！」などの楽しい講座が行われました。



パティオ池鯉鮒の前で

## 機関紙部

プロによる機関誌作り講習会



文化の家の公演情報・フレンズの活動状況などを掲載したフレンズ機関紙を発行します。出演者への取材や公演資料をもとに、わかりやすく親しみのある紙面作りを目指しています。

パソコンによる紙面作りの研修や、野外での写真撮影講習もあります。

参加される方は文化の家事務局までお申し込みください。

## スタッフ募集

あなたの*アイデア*をいかしてみませんか

地域文化の拠点「文化の家」の充実と、それを支えるフレンズの活動。

新たな出会いと新しい自分を発見できるかも！

スタッフ

当日運営部

事業部

機関紙部

研修部

役員

フレンズ会員であればどなたでも役員に参加できます。

# お知らせ

## フレンズ総会 開催のお知らせ

平成17年度の、フレンズ総会を下記のように行います。(多数の参加をお待ちしています)

日時:平成17年4月9日(土) 午後7時

場所:長久手町文化の家 舞踊室

総会終了後、楽しいアトラクションも用意しています。ご期待ください。

### 会費引き落とし手続きのお願い

今年度から、会費を郵便貯金からの引き落とし手続きをしていただくと、自動的に会員の更新ができるようになっていきます。この手続きの期限は2月末日です。(払込申込用紙は文化の家事務局にあります)

- ・引き落とし手数料は25円です。(本人負担)
  - ・引き落とし金額は会費(1,500円+25円) 家族会員のある場合は、家族会員1人につき1,000円プラスです。
- 3月1日からは「文化の家」窓口でも更新できます。

## ほっと すぺーす

### 新米スタッフ M

長久手町前熊松村在住

退職後1年は、自由に、のんびりをモットーに過ごしてきました。今まで無事勤めてこられたのは、家族や皆さんのおかげと感謝し、いろいろなボランティアに参加してご恩返しができればと加入しました。

最初は「いらっしやいませ。ごゆっくりどうぞ」の声がなかなか出ませんでした。どのタイミングで声をかけたらよいのか、失敗の連続でした。

でも、最初にご一緒して下さった先輩の方が、親切にご指導くださり引っ込み思案の私に「勇気を出して頑張ろう」という活力を与えて下さいました。このようにやる気を与えていただけることも、人との出会いがあればこそと思います。家に閉じこもってしまえば老け込んでしまうのでは・・・。

愛・地球博は長久手にとっては最大行事!! 国内外から来てくださる方々に、長久手のよい印象をお持ち帰りいただけるよう、まだ未熟ですがこのフレンズの経験を生かして「おもてなしのボランティア」にも協力したいと思っています。

文化の家  
万博  
だより



文化の家で「愛・地球博」に関連して、6月までに予定されている事業は次のとおりです。

なお、詳細は集合チラシ、町広報などをご参照ください。

### 3月

26日(土) ベルギー合唱団「スカラ」公演

### 4月 ベルギー ウィーク イン 長久手

20日(水)~24日(日) ベルギー物産展

20日(水)~24日(日) ベルギー・アンティーク  
レース展

20日(水)~24日(日) 「バラの画家」ルドゥテ展

21日(木) 講演:森 洋子 ブリュージュルの食卓

22日(金) 伊東はじめ シャンソンコンサート  
ベルギーの生んだシャンソンの  
巨匠:ジャック・ブルルを歌う

23日(土) 講演:野村和子 「バラの画家に  
ついて」

23日(土) クリスチャン・プルヴィエ  
フルーツコンサート

24日(日) バロックの宮廷舞踏と古楽演奏

### 6月

1日(水)~12日(日) ルシール・フレマンズ  
写真展

14日(火)~26日(日) ゴブラン・タピスリー展

15日(水) ロイヤル・フランダース・フィルハー  
モニー管弦楽団公演

左のコラム欄は、会員の皆さんから自由に投稿いただく欄として、今後継続します。気軽に原稿をお寄せください(約300字まで)



### 編集者コラム

初参加のスタッフ活動。クリスマスコンサートでは何をするにも興味津々。いろんな仕事をお手伝い、ほんとうによく働いた(気分だけかも)。久しぶりの立ち仕事ですごく楽しかったがすごく筋肉痛!先輩スタッフは心身ともに、とてもお若い。 き